

臨海公園内の植樹樹木及び芝生広場等の維持管理を行う業務
〔4（10）植栽の管理〕

I 造園保守管理業務の基本的な考え方

- 1) 「安心」と「安全」を基本コンセプトとした運営管理を図る。

年間を通じて、桜、あやめ・タマノカンザシ・シバザクラなど色づく花を楽しみに来園される方、グラウンド・ゴルフ、サッカーなどスポーツに利用される方など、その目的はさまざまであり、すべての利用者が満足されるよう、施設の安全性を高め、安心して利用頂けるよう、維持に努める。

- 2) 利用目的を絞った公園づくり

点在する公園施設に、それぞれの利用目的をもって来園される方々に対し、利便性の向上を図り、より使いやすい施設作りに取り組む。

- 3) 地域との連携

湯梨浜町、また公園周辺の他施設との連携を図り、また、周辺地域の方々の意見・要望をうかがいながら、ニーズにあった公園づくりに努める。

II 造園保守管理業務の具体的な方法

- 1) 植栽管理計画と年間工程表を、これまでの実績に基づき作成することにより、広範囲にわたる保守業務を効率的かつ安全に実施し、公園の品質を保つよう努める。
- 2) 新たに導入した管理機械を含め、引き続き効率的に保守管理を行う。

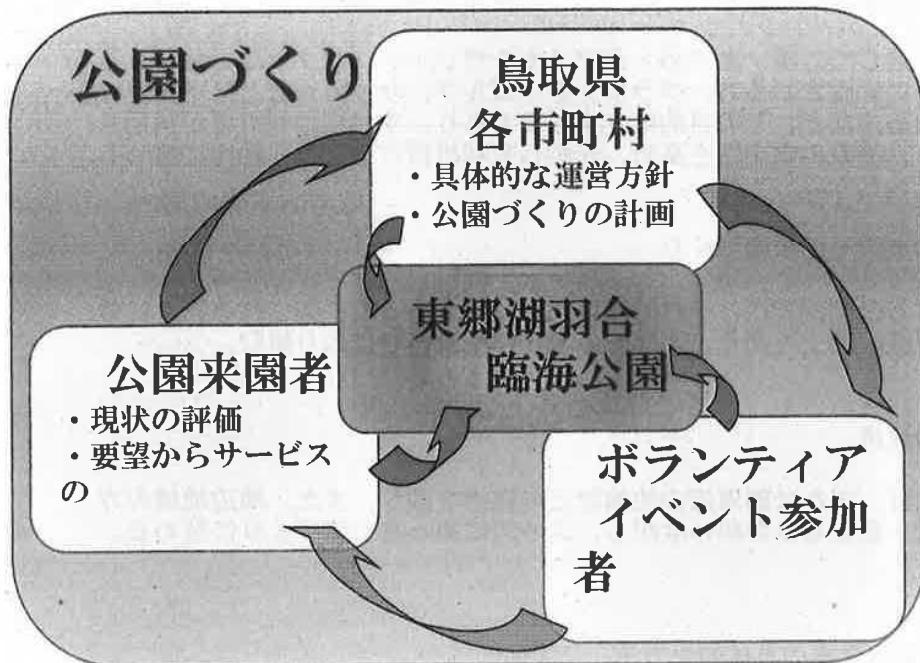
大型芝刈り機による頭刈り



ペントラックによる除草作業



- 3) 東郷湖羽合臨海公園が企画するイベント参加者や、メダカ池の清掃など、公園で実施するボランティア活動に参加して頂く方々など、多くの公園ファンと連携し、より利用しやすく親しみのもてる公園となるよう、意見交換をしながら、ニーズにあった公園づくりに努る。



4) 社員教育（接遇研修）

施設管理作業中においても、常に明るく丁寧な対応が必要であり、日々の訓練、研修を実施し、利用者に対するサービスの向上に努める。

【先進地視察】

【定期施設研修】



【接遇セミナー】



また、日々の業務中においても、下表の事項に積極的に取り組み、安全な作業に努める。

業務中における取り組み事項	具体的な取り組み方
入園者、イベント参加者等への応接	笑顔で対応し、挨拶、案内等を励行する。
入園者等への安全確保	丁寧な説明と作業エリアの明示と確保
服装、保護帽などの整備	清潔かつ機能的な身だしなみに努める。
使用機械・器具の点検	始業前点検、事前の作業手順の確認。
作業内容に照らした安全作業の遂行	責任者の設置による事故防止。

5) 具体的な作業方法について

[芝生管理]

1. 剪り込み作業

作業計画に基づき、かつ天候による生育を把握しながら、適期の施工を行い、利用者が気持ちよく、またくつろげる場所となるよう、管理を行う。

2. 病害虫防除

適期の防除により、その発生は未然に防ぐことができるため、作業計画に加え日々の巡視により作業を行う。また、気候や環境の変化により、害虫や病斑の兆候が見られた場合、迅速に対応する。

3. 大型機械の導入による効率化

ペントラック、大型芝刈機などを積極的に導入することにより、作業全体の効率化を図り、かつ作業コストの削減も図る。

【常用芝刈機】



【目砂散布機】



これらの導入により、芝生の品質向上に努める。

[樹木管理]

1. 周辺環境と調和する公園づくり

利用目的が異なる公園が、東郷湖周辺に点在するため、すべてが同一の管理を行うのではなく、その場所にあった植栽管理を行い、周辺と同化できる公園づくりを行う。

2. 剪定方法の工夫

ただ成長した木々の枝を剪定するのではなく、視界の確保や開花時期の見栄えを創造しながら丁寧に作業を行う。

また、高所作業となるため、安全対策を取りながら事故の発生を防ぐ。



【低木剪定】



【高木剪定】



【藤棚剪定】

管理計画に基づき、病害虫防除・施肥を行い、健全な樹木を保つ。



【病害虫防除】



【施肥】

〔樹林地管理〕

1. 木陰を楽しむエリアを演出

園路の整備は、継続して行ってきたが、近年夏の日差しが強いことから、長時間公園に滞在して頂くために、より丁寧で安全な樹林地を作り、かつ植物の種類を増やしながら、木陰を楽しんでいただくエリア作りに努める。

2. 日々の点検と整備

健康のためウォーキング、散歩等樹林地内を散策される方も多いことから、日々の巡回により危険となる箇所、障害物等の処置に努め、安全に利用頂けるエリアをつくる。

【樹林地内清掃・整備作業】



3. シェードガーデンの充実

タマノカンザシ等、樹林地において植物の増殖を図ってきました。引き続き、花と香りで楽しめるエリアとして植物の管理を図る。

特にタマノカンザシは好評であり、維持管理に努める。

【タマノカンザシ株分け作業】



【タマノカンザシ植え付け作業】



【開花時風景】



[花壇管理]

1. 花ショウブの管理

県内外でも知られるあやめ池公園の花ショウブは、開花時期には多くの来園者が、毎年その素晴らしさに感動されている。私たちは、ひとつひとつの工程を丁寧、かつ確実に行うことで、その素晴らしさを継続するために、経験と技術により管理を行う。

【花ショウブ満開時期】



植替え作業



花きり作業



施肥状況



2. 藤棚の管理

あやめ池公園における藤は、年々その本数を増やし、開花時期の風景はすばらしいものになった。さらに植栽エリアを作り、花ショウブと並ぶ名所作りを進めていく。

問題点

東郷湖の水位の変動に伴い、メダカ池や藤周辺は水没する頻度が高く、生育への障害が懸念される。計画的な嵩上げにより、水没を解消する必要がある。

花ショウブ満開時期



剪定・誘引作業



施肥作業



3. その他の花壇

あやめ池周辺の花壇をはじめ、長和田のシバザクラなど、公園内の彩りを演出するための花壇整備は、大変重要となる。

年間を通じて花が楽しめる公園となるよう、新たな植物を検討しながら管理していく。

花壇整備



[剪定枝、刈草、落葉等の植物管理発生物のリサイクル]

1. 基本方針

樹木管理の中で発生する剪定クズは、園外搬出し処分せず、粉碎によるマルチ材として、防草や園路補修などにリサイクルする。

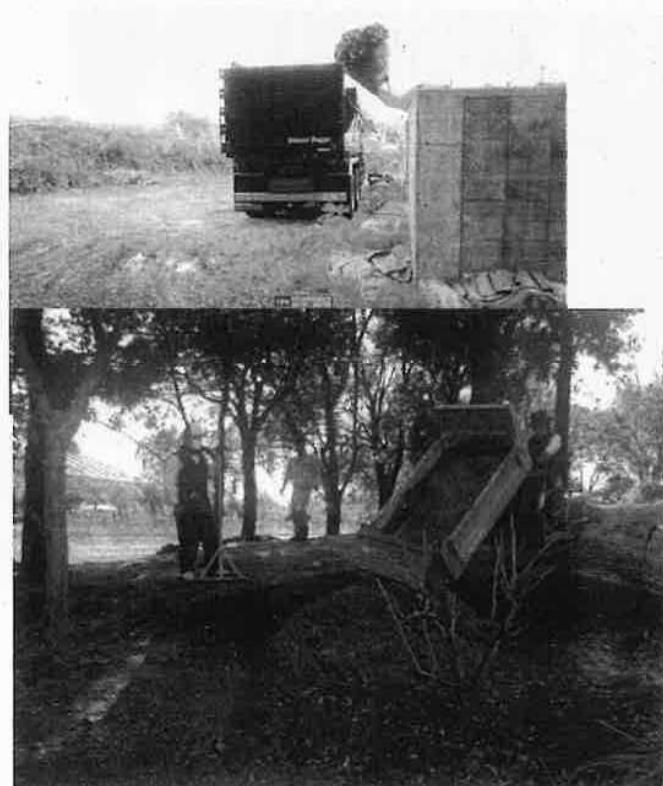
①・処理方法

- ・剪定くず等のチップ化を実施
- ・チップ化処理の場合は、マルチング材等として活用。
- ・園路の凹凸の解消に敷均す。

剪定枝等のチップ化



現場 搬入



III 公園の美化・景観及び魅力ある公園作りに係わる業務

○ あやめ池公園（藤津地区）

1) 散策道周辺の整備の継続

・散策道の整備は継続して整備し、入口への看板設置等は実施してきたが、園路周辺の整備をより充実する。

各所にベンチは設置しているが、台数を増設し休憩スポットを作ることで、ゆっくりと花々を楽しんでいただける場所を増やす。

現況



イメージ図



現況



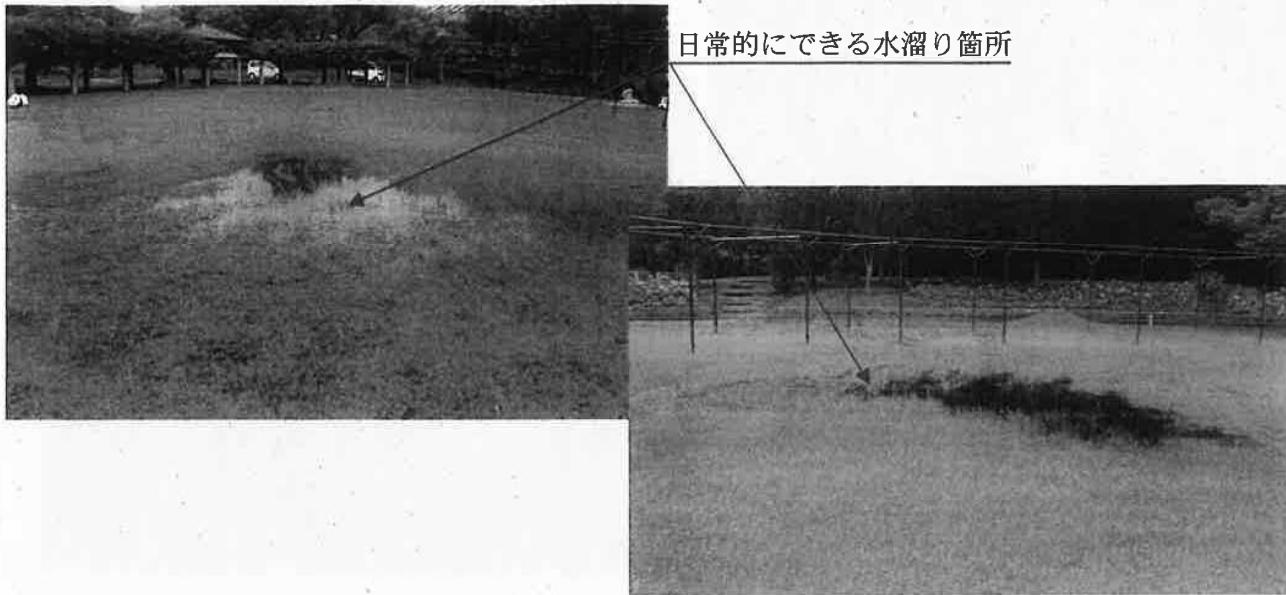
イメージ図



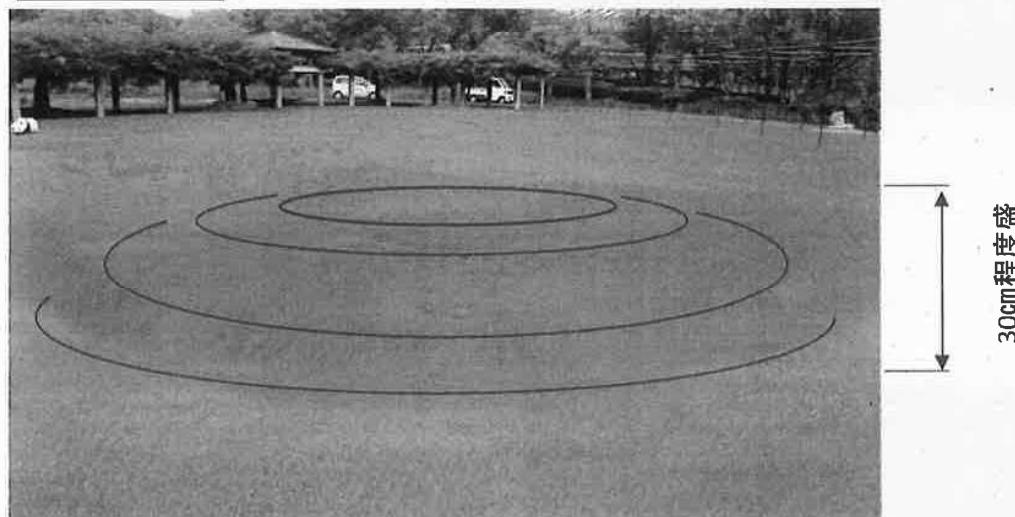
2) 藤棚周辺整備

- ・水位の上昇に伴い、絶えず水溜まりがある芝生地のかさ上げ。
令和元年度、盛土による嵩上げを行ったが、芝生の養生等整備を行う。

現況



イメージ図



計画内容

- ・嵩上げ面積 500m²
- ・盛土および張芝 500m²

3) 樹名板の増設

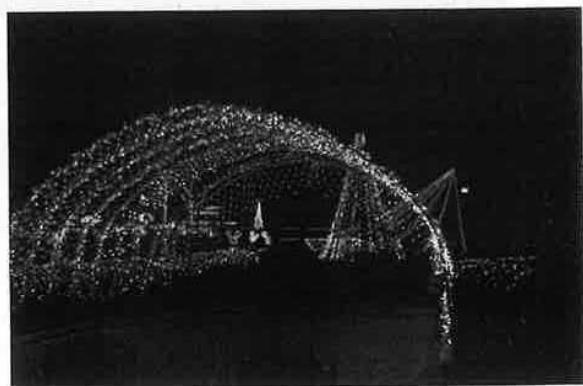
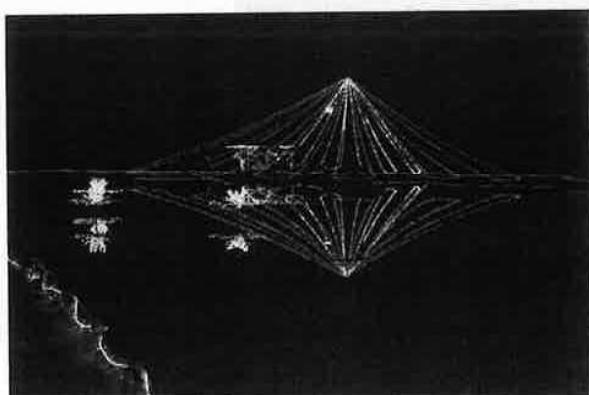
- 公園内にクイズ形式の樹名板を継続して増設する。



4) あやめ池イルミネーション増設

- イルミネーション毎年増やしが良い評価を得ている。
- 令和2年度も増設し誘客する。

【令和元年 イルミネーション】



5) 廃材を使った昆虫の巣作り

- ・間伐材を積み上げ、チップを入れることで、カブトムシなど昆虫の巣となり、子供達の遊びのスポットを作る。

現況



イメージ図



6) 剪定クズ、間伐材のチップ化

- ・これまで剪定クズや間伐材はチップ化し、堆肥を作っていたが、園内樹林地に敷き均し、防草と植物の保全に利用する。

現況



イメージ図

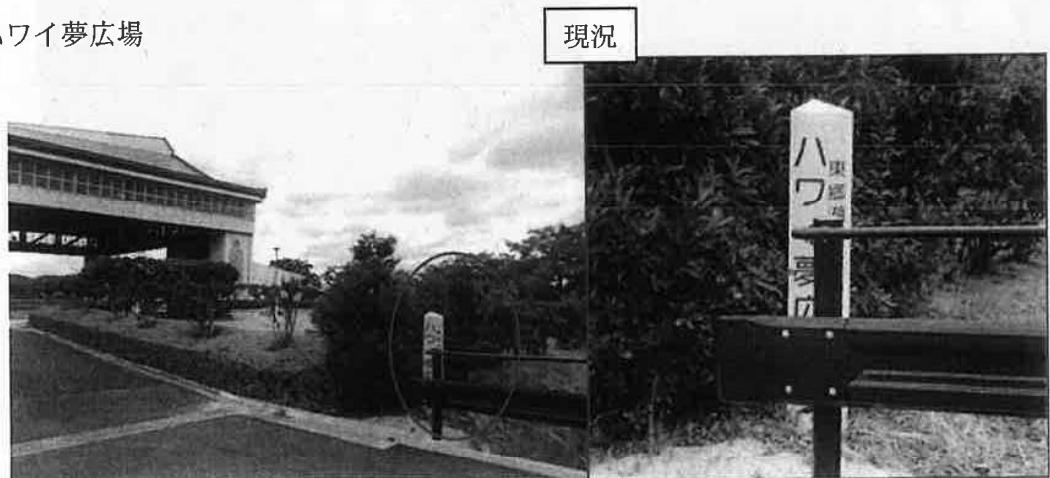


○ 南谷公園（南谷地区）

1) 進入口案内看板設置

- ・ 夢広場、キリン公園の入り口に看板は設置されているが、わかりにくく大きな見やすい看板を設置

ハワイ夢広場



イメージ図

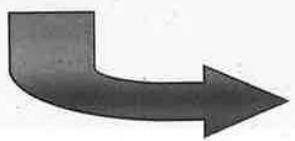


キリン公園

現況



イメージ図



○ 長和田芝公園（長和田地区）

1) シバザクラの拡大

- ・開花時期のシバザクラを見に来られる来園者は年々増えており、今後も段階的にエリアを広げ、にぎやかな写真スポットを作る。

現況



イメージ図



段階的にシバザクラを
増やす。

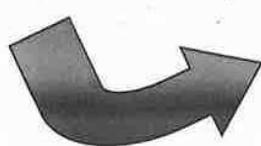
○ 浅津公園（浅津地区）

- ・アジサイ園を宿根草や球根植物などの植栽する。

現況



イメージ図



(様式3-2)

令和2年度鳥取県立東郷湖羽合臨海公園(引地地区を除く。)の委託業務に関する収支計画書

法人等の名称 (一般財団法人 鳥取県観光事業団・(株)チュウブ共同企業体)

(単位:千円)

区分	内訳	金額
収入項目	使用料収入 自動販売機収入 その他の収入 県委託料	9,500 4,300 1,900 126,380
	収入合計(A)	142,080
	人件費	46,338
	常勤職員 〔園長・マネージャー・主幹〕プロパー3名 〔スポーツ指導員〕準職員1名 〔受付職員・公園管理職員〕臨時職員6名 非常勤職員 〔受付職員〕パート職員5名	19,389 3,290 14,496 9,163
支出項目	施設維持管理費 旅費交通費 消耗品費 燃料費 食料費 印刷製本費 通信運搬費 手数料 保険料 委託料 植栽管理費 使用料及び賃借料 負担金 租税公課	265 4,690 525 11 373 533 414 459 4,176 47,000 3,901 161 4,982
	光热水費	11,485
	修繕費	5,500
	イベント経費 賃金 報償費 旅費交通費 消耗品費 食糧費 印刷製本費 通信運搬費 広告宣伝費 保険料 委託料 使用料及び賃借料 負担金	6,823 200 950 71 959 364 505 16 929 60 1,211 1,268 290
	その他の経費 本部経費	4,444 4,444
	支出合計(B)	142,080

体験学習会等の実施計画 【様式a】
自主事業実施計画 【様式b】

一般財団法人鳥取県観光事業団・
株式会社チュウブ共同企業体